

## 市政 トピックス

ラムサール  
条約  
湿地都市  
認証

## [TOPIC]

# 藤前干潟って どんなところ?

### ラムサール条約とは

特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約

本市はラムサール条約湿地都市に認証されました

藤前干潟は、本市の南西部、庄内川・新川・日光川の河口にある、たくさんの生きものが息づく広大な干潟(湿地)です

市民参加のもとに守られてきた、  
都會に残された貴重な干潟に  
行ってみませんか?



藤前干潟を守る会ユース  
(15~35歳のメンバー)  
岸さん、中田さん、西さん

## ラムサール条約登録湿地 藤前干潟の魅力

### 干潟とは

海の潮が引いたときに海の底(砂や泥)が広く現れる場所。川・海・陸の栄養素が集まり、豊かな生態系をつくり上げる

### 渡り鳥の休息地として国際的に重要

- 約150種類以上の鳥類が生息
- 年間約2万~3万羽が生息



春 チュウシャクシギ



夏 コアジサシ



秋 ハマシギ



冬 オナガガモ など



夕日の美しい  
スポットとしても人気!

### 貴重な生きものの生息地



都会の物流を支える  
名古屋港の中にありながら、  
絶滅危惧種などの貴重な  
生きものも生息しています



#### 絶滅危惧種

##### クロツラヘラサギ

12~2月ごろ



撮影:岸晃大

#### 絶滅危惧種

##### ズグロカモメ

11~3月ごろ



撮影:岸晃大

他にも  
いろいろな  
生きものが  
います



ハマヒルガオ



ヨシ



ヤマシヅミ



アシハラガニ



トビハゼ



野鳥観察館(港区)では  
望遠鏡で観察も! **入館無料**

開館時間 午前9:00~午後4:30

休館日 月曜日・第3水曜日・

12/29(月)~1/3(土)

● 干潟内に立ち入りをご希望の場合は藤前干潟活動センター 052-309-7260にお問い合わせください ※藤前干潟活動センターは12~2月は休館です  
● お子さまだけで干潟に立ち入らないようにしてください

#### イベント

#### 歩いて探してバードウォッキング **無料**

ウォッキング×バードウォッチング。歩いて鳥を探そう!

日時 2/1(日)午前10:00~午後12:30

対象 小学生以下は保護者同伴。抽選30人

受付 1/18(日)まで

イベントの申し込みや  
その他のイベントに  
ついてはこちら



### 名古屋の環境行政の「原点」 藤前干潟の歴史

1990年代 • 増え続けるごみに対応するために、藤前干潟を埋立処分場にする計画が進められたところ、自然を守ろうという市民の声などによって、1999年に埋め立て計画は中止に  
市はごみを大幅に減らすことを呼びかける「ごみ非常事態宣言」を発表

市民との協働により、2024年には宣言  
当時と比較して埋め立て量は**94%も減少!**



現在の処分場



1990年代の処分場

2002年 • ラムサール条約において「国際的に重要な湿地」に登録される  
2025年 • 湿地の保全・活用の取り組みが認められ、本市が**ラムサール条約湿地都市に認証される**

藤前干潟の保全・活用に取り組み、美しい干潟を守っていきます  
これからも適切なごみ・資源の分別をお願いいたします



(ラムサール条約湿地都市認証式)

藤前干潟を守る会ユースも  
保全のために活躍中!



ラムサール条約の国際会議・  
COP15での活動発表の様子

問合 **エコパルなごや**  
052-223-1067  
(月曜日休み)  
FAX052-223-4199